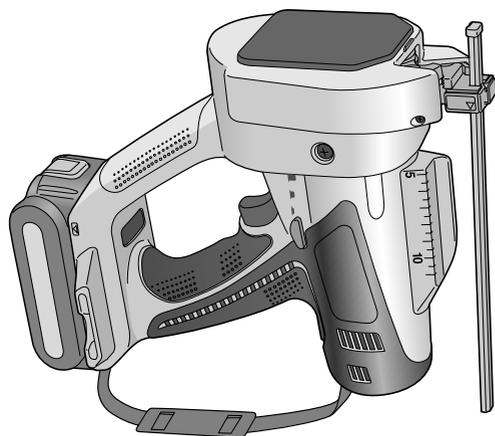


取扱説明書

充電全ネジカッター 《プロ用》

品番 EZ4540LZ2S
EZ4540LN2S
EZ4540LN1S
EZ4540X



もくじ

安全上のご注意..... 2~5
各部のなまえ 6
付属品・別売品 7

ご使用前に

充電する 8~9
準備~作業 10~15
作業終了 16
替刃について 16
刃の交換 17~18

使いかた

お手入れ・保管 19

お手入れ・保管

電池パックについて 20
能力/仕様 21

お知らせ

故障かな?と思ったとき 22~23
保証とアフターサービス... 裏表紙

点検方法

- このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」(2~5ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

便利メモ おぼえのため 記入されると 便利です。	お買い上げ日	年 月 日	品番	EZ4540(LZ2S・LN2S・LN1S・X)
	販売店名		☎ () -	

安全上のご注意

※ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

また、注意事項は次のように区分しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠危険 人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容。

⚠警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

⚠注意 人が傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される場合。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠危険

1. 当社充電工具専用の指定の充電式電池パック以外を使わないでください。	6. 電池パックを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・放置をしないでください。 ● 発熱・発火・破裂のおそれがあります。
2. 電池パックは、火への投入、加熱をしないでください。	7. 電池パックは専用充電器以外では充電しないでください。 ● 電池の液漏れ、発熱、破裂のおそれがあります。
3. 電池パックに釘を刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしないでください。	8. 本体または充電器からはずした後は、電池パックにパックカバーを必ず取り付けてください。 ● 取り付けないと電池端子が短絡して発火のおそれがあります。
4. 電池パックの端子部を金属などで接触させないでください。	
5. 電池パックを釘などの金属と一緒に持ち運んだり保管しないでください。	

⚠警告

1. 正しく充電してください。 ● この充電器は定格表示してある電源で使用してください。 直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。 ● 温度が0℃未満、または40℃以上では電池パックを充電しないでください。 ● 電池パックは、換気の良い場所で充電してください。 電池パックや充電器を充電中、布などで覆わないでください。 ● 使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。	2. 電池パックの端子間を短絡させないでください。 ● 電池パックを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。
	3. 感電に注意してください。 ● ぬれた手で電源プラグに触れないでください。
	4. 作業場の周囲状況も考慮してください。 ● 充電工具、充電器、電池パックは、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。 ● 作業場は十分に明るくしてください。 ● 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。

⚠警告

5. 保護めがねを使用してください。 ● 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。	11. 電池パックの液が目に入ったらただちにきれいな水で充分洗い、医師の治療を受けてください。
6. 防音保護具を着用してください。 ● 騒音の大きい作業では耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。	12. 使用時間が極端に短くなった電池パックは使用しないでください。
7. 加工するものをしっかりと固定してください。 ● 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます。	13. 使用中は振り回されないよう本体を確実に保持してください。 ● けがのおそれがあります。
8. 次の場合は、充電工具のスイッチを切り、電池パックを本体から抜いてください。 ● 使用しない、または、修理する場合。 ● 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。 ● その他危険が予想される場合。	14. 本体落下防止のため、肩掛ベルトをご使用ください。また、高所作業のときは下に人がいないことをよく確かめてください。 ● 材料や本体などの落下による事故のおそれがあります。
9. 不意な始動は避けてください。 ● スwitchに指を掛けて運ばないでください。 ● 電池パックを差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。	15. 使用中は刃先や可動部に体または体の一部を近付けしないでください。 ● はさまれたり切断片があたってけがのおそれがあります。
10. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。 ● この取扱説明書、および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。	16. 2パック以上の連続使用はしないでください。 ● 本体の温度が上昇し、やけどやけがのおそれがあります。
	17. 密閉された狭い場所で使用しないでください。 ● 発煙、発火、破裂などのおそれがあります。
	18. 肩掛ベルトは、肩部にしっかりと掛けてください。肩部以外の場所に引っ掛けしないでください。 ● 不意の落下による事故のおそれがあります。

安全上のご注意

⚠️ 注意

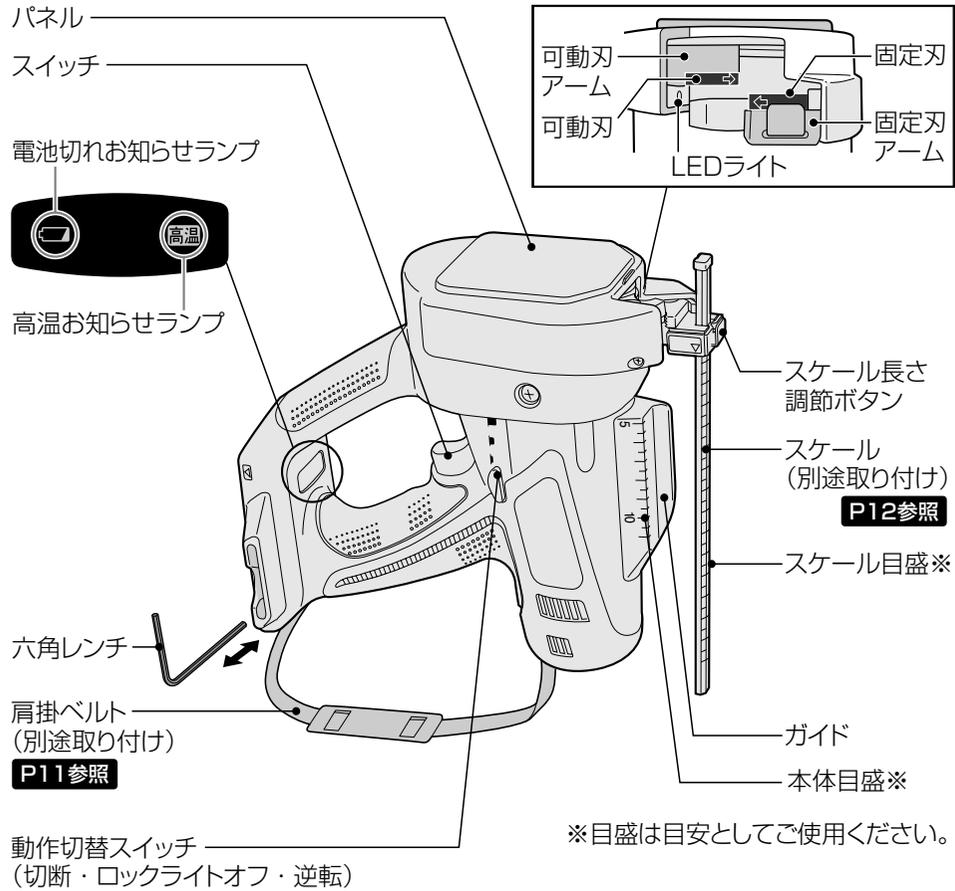
- | | |
|--|---|
| <p>1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。 | <p>7. 充電工具は、注意深く手入れしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。 ● 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。 ● 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。 ● 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。 ● 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。 |
| <p>2. 子供を近づけないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 作業員以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。 ● 作業員以外、作業場へ近づけないでください。 | <p>8. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。 ● コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。 ● コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。 |
| <p>3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。 ● 充電工具や電池パックを、温度が50℃以上上がる可能性のある場所(金属の箱や夏の車内など)に保管しないでください。 | <p>9. 無理な姿勢で作業をしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。 |
| <p>4. 無理して使用しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った速さで作業してください。 ● モータがロックするような無理な使いかたはしないでください。 | <p>10. 調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外してあることを確認してください。 |
| <p>5. 作業に合った充電工具を使用してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 小型の充電工具やアタッチメントは、大型の充電工具で行う作業には使用しないでください。 ● 指定された用途以外に使用しないでください。 | <p>11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。 |
| <p>6. きちんとした服装で作業してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれるおそれがあるので、着用しないでください。 ● 屋外での作業の場合には、滑り止めのついた履物の使用をおすすめします。 ● 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。 | |

⚠️ 注意

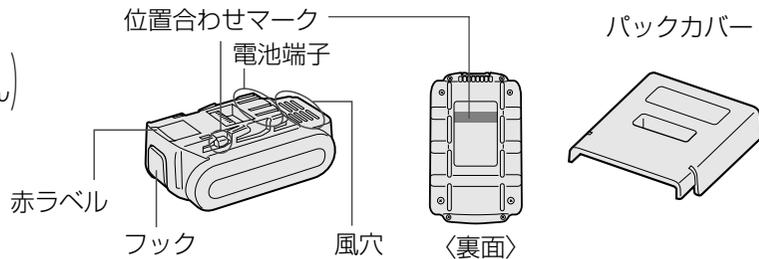
- | | |
|---|---|
| <p>12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 充電工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。 ● 常識を働かせてください。 ● 疲れている場合は、使用しないでください。 | <p>14. 充電工具の修理は、専門店に依頼してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● サービスマン以外の人は充電工具、充電器、電池パックを分解したり、修理・改造は行わないでください。 ● 充電工具が熱くなったり、異常に気付いた時は点検・修理に出してください。 ● この製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。 ● 修理は、必ずお買い求めの販売店にお申し付けください。修理の知識や技術のないかたが修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。 |
| <p>13. 損傷した部品がないか点検してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 使用前に、その他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。 ● 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。 ● 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。 ● 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。 ● スイッチで始動、および停止操作のできない充電工具は、使用しないでください。 | <p>15. 刃や付属品は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 確実にないはずれたりし、けがのおそれがあります。 |
| | <p>16. 切断された全ネジの落下、カエリに注意してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● けがのおそれがあります。 |
| | <p>17. 刃やアームにひび・割れなどの異常がないことを確認してからお使いください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 破損して、けがのおそれがあります。 |
| | <p>18. 本体や電池パックに油など異物がついた状態で使用しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本体や電池パックが落下して事故になるおそれがあります。また、内部に油などの異物が入ると、発熱・発火・破裂のおそれがあります。 |

各部のなまえ

本体(付属品込み)

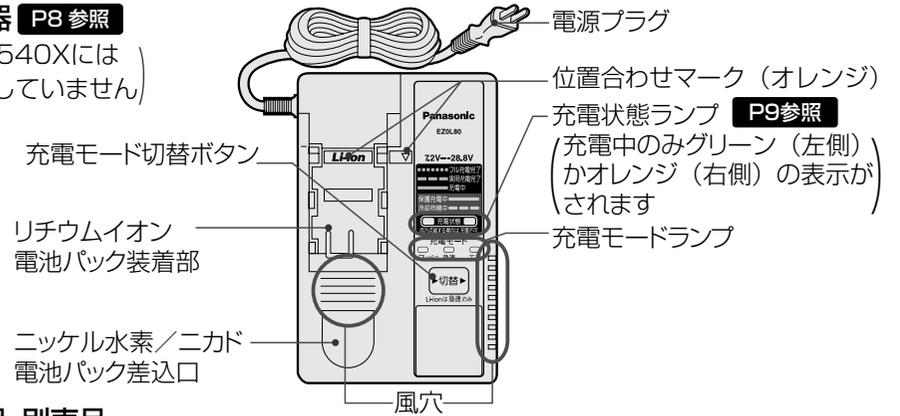


電池パック (EZ4540Xには付属していません)



充電器 P8参照

(EZ4540Xには付属していません)



付属品・別売品

商品	付属品				別売品の有無
	EZ4540LZ2S	EZ4540LN2S	EZ4540LN1S	EZ4540X	
充電器	○	○	○	—	○ EZ0L80
電池パック (リチウムイオン電池)	EZ9L41 ○ 2個入	EZ9L40 ○ 2個入	○	—	○ EZ9L41 EZ9L40
パックカバー	○ 2個入	○ 2個入	○	—	○(※1) EZ9L80W2787
ケース	○	○	○	—	○ EZ9636
肩掛ベルト	○	○	○	○	○(※1) EZ7880L3417
全ネジカッター純正刃 (W3/8)	○ (2枚1組)	○ (2枚1組)	○ (2枚1組)	○ (2枚1組)	○ EZ9SBW31
全ネジカッター純正刃 (M10)	—	—	—	—	○(2枚1組) EZ9SBM10
スケール	○	○	○	○	○(※1) EZ4540H1527
六角レンチ	○	○	○	○	○(※1) EZ3542B7867
刃カバー	○	○	○	○	○(※1) EZ3561L0527

※1 補修用部品としてご購入いただけます。

充電する

充電の前に

充電器は0~40℃の場所に設置し、充電する場所の温度に近い電池パック(充電する場所との温度差が15℃以内)を充電してください。

●電池パックの温度が0℃以下または充電する場所との温度差が大きい場合は、充電完了しても十分に充電できていない場合があります。その場所で1時間以上放置してから充電してください。

お願い

- 電池パックを2パック連続で充電したときは充電を約30分休止し、充電器の温度が下がってからご使用ください。
- 電池パックを差し込んだ直後にファンの送風音がしなければ充電器の故障が考えられます。ただちに修理をご依頼ください。**裏表紙参照**
- 電池パックは2個同時に充電できません。2個装着した場合は一旦両方はずし、一方のみ装着してください。

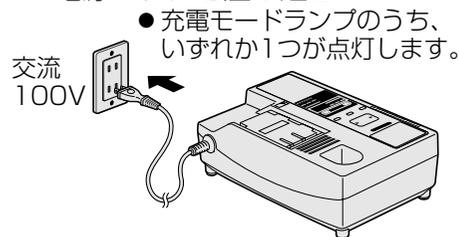
お知らせ

- 充電器は電池パックの温度、充電モードにより、冷却ファンを制御しています。充電中にファンの動作が変化しますが、故障ではありません。
- 電源プラグを抜いた後も充電モードランプが約10秒点灯している場合がありますが、故障ではありません。

リチウムイオン電池パックの場合

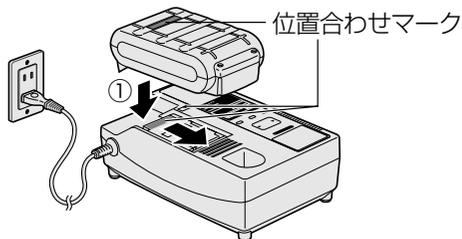
- お買い求めのときはフル充電されていません。ご使用前に必ず充電してください。

1 コンセントに電源プラグを差し込む



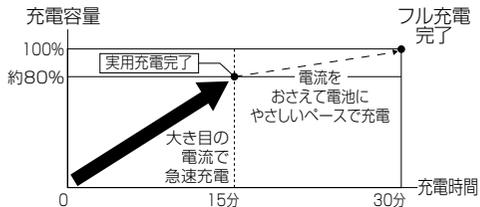
2 充電器の端子部分に異物がないことを確認して電池パックを充電器に装着する

- ①位置合わせマークを合わせて差し込む
- ②底に当たったら矢印の方向に引く



- 充電モードランプは「急速」が点灯します。(リチウムイオン電池パックの充電モードは「急速」のみです。切り替えはできません。)
- 充電状態ランプが充電状態を表示します。**P9参照**

実用充電とフル充電について



3 充電後は、フックを操作しながら電池パックをはずし、電源プラグをコンセントから抜く

充電状態ランプの見かた P7参照

●点灯 ●遅い点滅 ●速い点滅 ○消灯

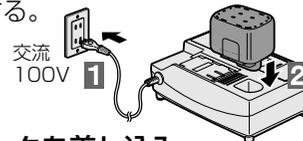
充電状態ランプ		充電状態
グリーン	オレンジ	
●	○	充電中
●●●	○	実用充電完了(リチウムイオン電池のみ)
●●●●●●●	○	フル充電完了
○	●	電池保護充電中 ・電池パックの温度が低いとき、2ヵ月以上使用していなかったとき ▶電流を下げて電池パックにやさしく充電します。(特にリチウムイオン電池の場合0℃以下で充電するとフル充電完了しても通常の約50%程度の充電となります)
○	●●●	冷却待機中 ・電池パックの温度が高いとき ▶電池パックを冷却しています。冷却待機中は充電を行いません。
●●●●●●●	●●●●●●●	充電不可 ・電池パック差込口のゴミづまり ▶電源プラグを抜いてからゴミを取り除いてください。 ・電池パックの故障 ▶別の電池パックに交換してください。

ニッケル水素電池やニカド電池の場合

- お買い求め時は、電池パックの活性化のため必ずリフレッシュ充電をしてください。

1 コンセントに電源プラグを差し込む

- 充電モードランプのいずれかが点灯する。



2 電池パックを差し込み充電モード表示が点滅時に約30秒以内で充電モードを選ぶ

- メーカー出荷時、充電モードは急速充電に設定されています。
- 充電モード切替ボタンを押すと順次切り替わります。



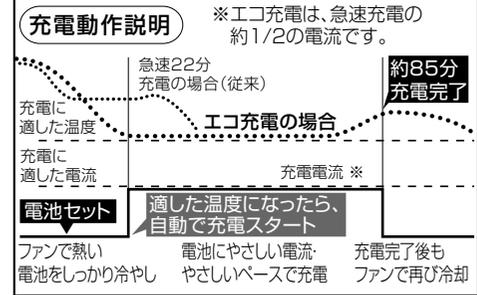
- 充電モードは電池パックを充電器に差し込んでから約30秒後に充電モード表示が点灯に変わり確定(記憶)*されます。確定後、充電モードを切り替える場合は、電池パックを一度抜き差ししてください。
- 充電モードを選ばないと前回の充電モードで充電されます。(リフレッシュ充電を除く)

※リフレッシュ充電を選択した場合や充電モード確定前に電源プラグを抜いた場合は記憶されません。

3 充電後は電池パックをはずし、電源プラグをコンセントから抜く 充電モードについて

充電モード	充電時間
エコ充電	電池にやさしくゆっくり充電 約45~85分 (EZ9200 EZ9200Sの場合)
急速充電	電流を制御しながら短時間で充電 約22分 (EZ9200 EZ9200Sの場合)
リフレッシュ充電	P21参照 約12時間以内

エコ充電とは



準備～作業

準備中のご注意

警告

- 肩掛ベルトは本体にしっかりと取り付け、ご使用前はベルトの長さを確認してください。
- ベルトの状態を確認し、キズや破れ等がある場合は使用しないでください。取り付けが不完全なままで使用すると本体が落下してけがのおそれがあります。
- 肩掛ベルトは、肩部にしっかりと掛けてください。肩部以外の場所に引っ掛けないでください。不意の落下による事故のおそれがあります。

作業中のご注意

警告

- 使用中は刃先や可動部に体または体の一部を近づけないでください。はさまれたり切断片があたってけがのおそれがあります。
- スケール長さ調整後は、必ずスケールをロックした状態でご使用ください。ロックされていないままで使用するとスケールが落下し、事故のおそれがあります。
- スケールをつかんで本体を持ち上げないでください。スケールの破損や本体の落下による事故のおそれがあります。

作業中のご注意

注意

- 動作切替スイッチを中央にしても完全なロック状態ではありません。刃を取り付けた状態のときは十分に注意してください。けがのおそれがあります。
- 切断された全ネジの落下に注意してください。事故やけがのおそれがあります。
- 本体側面の風穴から出る風が直接肌に当たらないようにご使用ください。熱風によるやけどのおそれがあります。
- 本体が熱くなったら作業を中断して本体の温度が下がってからお使いください。
- 使用時に本体側面の風穴をふさがないでください。風穴をふさいで使用すると、本体機能を損ない故障の原因となります。

お知らせ機能について

電池切れお知らせランプ

- 電池残量が少なくなると過放電防止機能がはたらき、動作が停止します。また、電池切れお知らせランプが点滅します。(10秒程度)



すぐに電池パックを充電してください。

高温お知らせランプ

- 電池パックが高温になると保護機能がはたらき、動作が停止します。また、高温お知らせランプが点滅します。

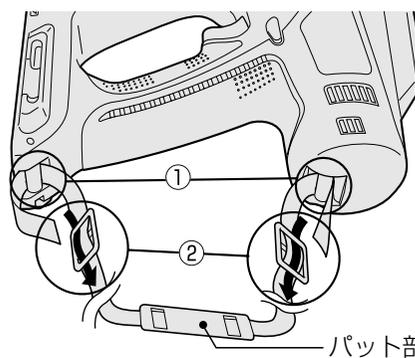


作業を中断し、約30分以上放熱させ、高温お知らせランプが消灯してから使用してください。

保護機能がくり返しはたらくような作業は行なわないでください。

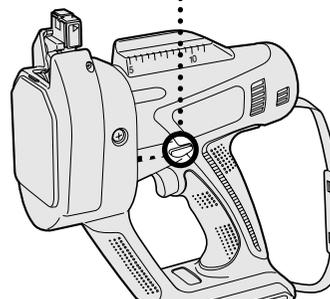
1 肩掛ベルトを取り付ける

- ① ベルトをベルト取付部に通す
- ② ベルト長さ調節部に通し、調節する



- 肩掛ベルトの長さは個人に合わせて調節できます。
- 肩掛ベルトのパット部を肩に当たる部分に合わせてください。
- 肩掛ベルトを引っ張り、本体にしっかりと取り付けられていることを確認してください。

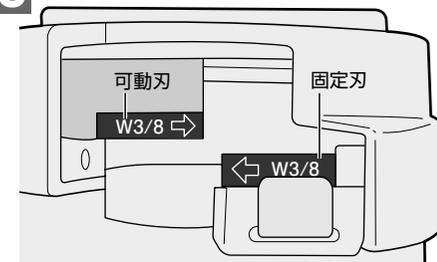
2 動作切替スイッチを中央で止め、ロックライトオフの位置にする



この商品はW3/8全ネジ(軟鋼・ステンレス)、M10全ネジ(軟鋼のみ)の切断を対象にしています。

※M10ステンレス製全ネジは切断しないでください。本体、刃が破損するおそれがあります。

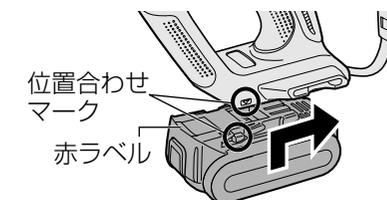
3 刃を確認する



- 切断する全ネジのサイズに適合する刃が本体に確実に取り付けられていることを必ず確認してください。(刃の刻印を参照)
- 替刃は当社純正刃をご使用ください。
- 全ネジのサイズと刃のサイズが適合していない場合、または刃部に欠けや変形がある場合は刃を交換してください。P17・18参照

4 位置合わせマークで合わせながら電池パックを取り付ける

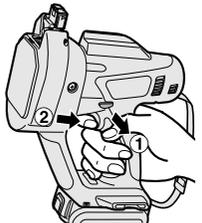
- 電池パックが本体に固定されるまで(赤ラベルが見えなくなるまで)スライドさせてください。



準備～作業(つづき)

5 本体の動作を確認する

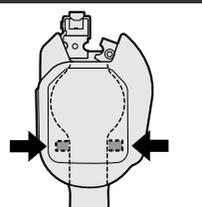
切断 切断



①動作切替スイッチを「切断」位置にし
②スイッチを入れる

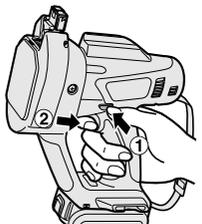
●「切断」位置でスイッチを押し続けると可動刃は最大に開いた状態で止まります。再度スイッチを入れると動作します。

ロック(中央) ロックライトオフ



●スイッチロックの位置
※使用後は必ず中央に！

逆転 逆転

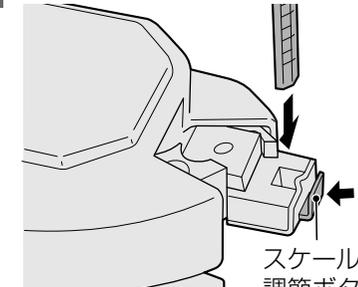


①動作切替スイッチを「逆転」位置にし
②スイッチを入れる

●「逆転」位置でスイッチを押し続けると可動刃は最大に開いた状態で止まります。再度スイッチを入れても動作しません。(「切断」位置に戻すと動作します)

「逆転」位置では全ネジは切断できません

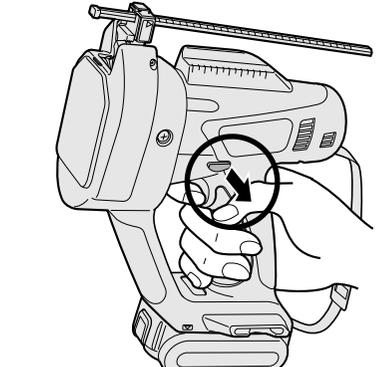
6 スケールを取り付ける



スケール長さ調節ボタン

- スケール長さ調節ボタンを押しながらスケールを差し込んでください。
- スケール長さ調節ボタンをはなすとスケールがロックされます。
- スケールを軽く引っ張り、ロックされていることを確認してください。

7 動作切替スイッチを「切断」位置にする



お知らせ

目盛りを利用することで、全ネジの長さ測定やマーキングの手順が省略できます。作業に合わせて、スケール目盛りと本体目盛りをご利用ください。
※目盛りは目安としてご使用ください。計測器として長さを保証するものではありません。

スケール目盛り [約2~20cm(0.5cm刻み)]

合わせ位置(※1)でのスケール目盛りの数値が、A部分の全ネジの長さになります。

<使いかた>

①切断したい長さの目盛りを、合わせ位置(※1)に合わせる

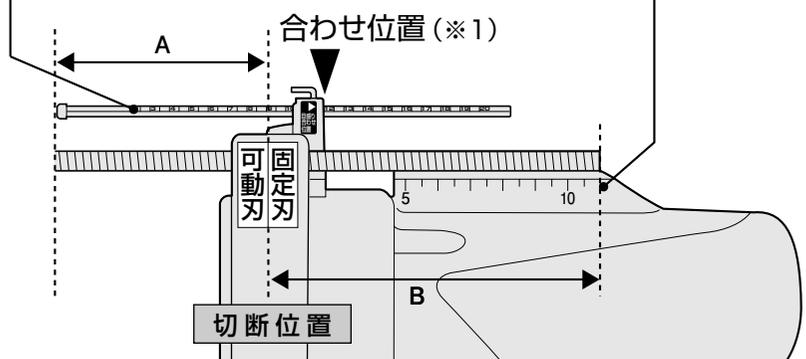
②全ネジとスケールの先端の位置を揃えて、切断する
⇒目盛りと同じ長さの全ネジが**可動刃側**に切り落とされます。

本体目盛り [約5~11cm(0.5cm刻み)]

本体目盛りの数値が、B部分の全ネジの長さになります。(下図は目盛り「11」の例)

<使いかた>

①全ネジの先端を、切断したい長さの目盛りに合わせて切断する
⇒目盛りと同じ長さの全ネジが**固定刃側**に切り落とされます。

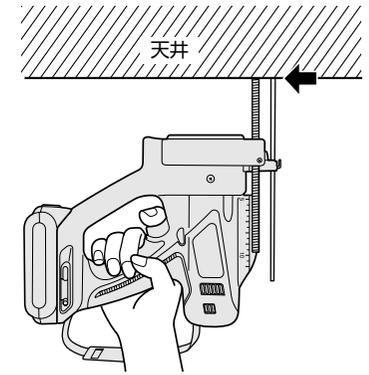


- 切断中のご注意**
- 固定刃のみぞが全ネジのネジ山に合わない状態では切断しないでください。(刃の変形、欠けが生じやすくなります)
 - 本体が熱くなったら作業を中断し、本体の温度が下がってからご使用ください。
 - モータがロックするような無理な使いかたはしないでください。
 - 本体の異常に気付いたときは点検修理に出してください。

作業A 上向きで作業する

■スケールの先端を天井に当てて切断
(スケールの目盛りは天井から全ネジの切断位置までの長さの目安となります。)

- パネルを天井面に当てて作業するとき、パネルが汚れていると天井面を汚すおそれがあります。
- スケールを天井に強く当てすぎるとスケールの変形・破損の原因となります。



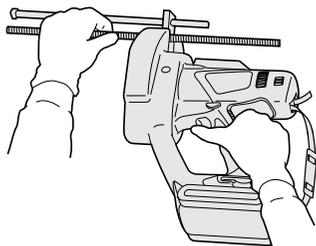
準備～作業(つづき)

作業B 床面において作業する

■スケールの先端と全ネジの先端を合わせて切断

(スケールの目盛りは可動刃側の全ネジの先端から切断位置までの長さの目安となります。)

- 床面に水や可燃物等がないことを確認してください。
- 本体を水平な床面に置いて作業してください。



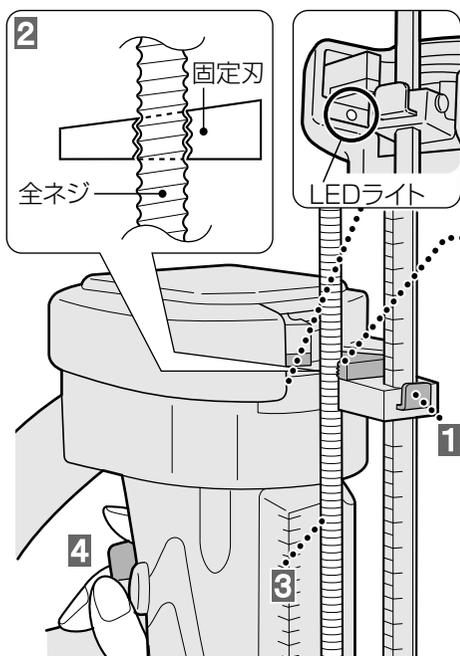
作業C 胸元で切断する

■本体の目盛りに全ネジの先端を合わせて切断

(本体の目盛りは固定刃側の全ネジの先端から切断位置までの長さの目安となります。)



切断のしかた(作業A B C P13,14参照 共通)



- 1 スケール長さ調節ボタンを押してスケールの長さを調節する
※スケールを使わないときは、2へ。
- 2 全ネジのネジ山を固定刃のみぞに合わせる
- 3 ガイドに全ネジをそわせる
- 4 ●スイッチを入れ、全ネジを切断する
●切断後もスイッチを押し続け、可動アームが止まったらスイッチをはなす

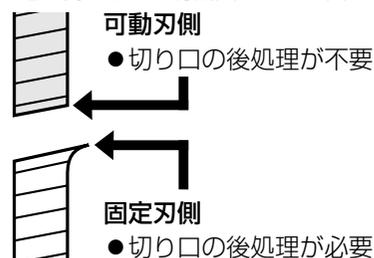
〈オートリセット機構〉

「切断」位置でスイッチを押し続けると可動アームが最大に開いた状態で自動的に止まり、次の切断作業にすぐに取りかかることができます。

- スイッチを入れるとLEDライトが自動的に点灯します。(約3分間)

ーステンレス製全ネジ切断時のご注意ー

- ステンレス製の全ネジを切断すると、固定刃側の全ネジ切断面にバリが出ます。



- バリでナットが入らない場合は、プライヤ等で全ネジを固定してください。ニッパ・ヤスリまたは、市販のアジャスタブルねじ切りダイスなどを使ってバリを取ってください。

お知らせ

⚠注意

- LEDライトの先を直接目に当てないでください。
LEDライトの先が連続して目に当たると目を傷める原因になります。

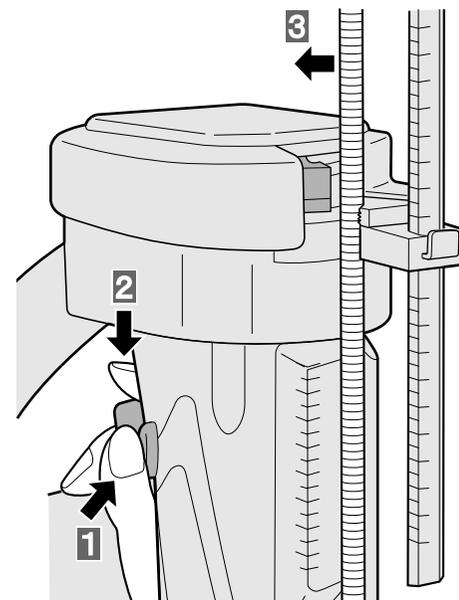
■LEDライト

- 固定刃のみぞと全ネジのネジ山を照らします。
- スイッチを入れたまま放置すると約3分後に点滅(5回)した後、自動的に消灯します。
- 微小電流で点灯するため本体作業性能にはほとんど影響ありません。
- ライトを消すときは、動作切替スイッチを「ロックライトオフ」(中央)位置に戻してください。

■本体保護クラッチ

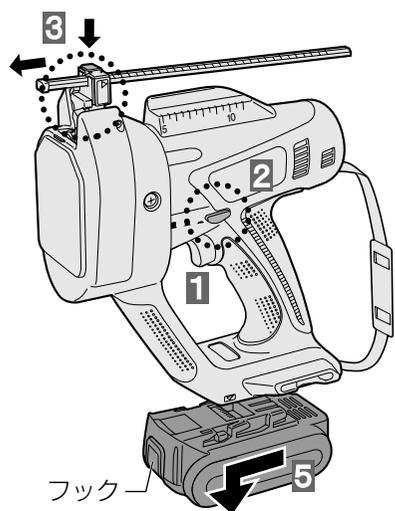
- 以下の作業のときは、本体を保護するためクラッチが働き切断できません。
- 切断能力を超える全ネジの切断
 - 鉄筋など全ネジ以外の部材の切断
 - 「逆転」位置での全ネジの切断

切断途中で全ネジのはずしかた切断位置合わせ不良など、解除が必要なとき。



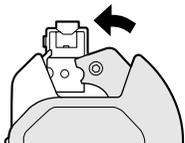
- 1 動作切替スイッチを「逆転」位置にする
- 2 スwitchを押し続け、可動アームが止まったらスイッチをはなす
※再度スイッチを入れても動作しません。
(「切断」位置に戻すと動作します)
- 3 全ネジを取りはずす

作業終了

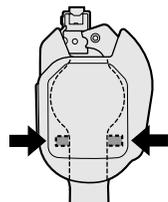


1 動作切替スイッチを **切断** 位置にしてスイッチを入れ刃を閉じる

- 閉じたときにスイッチをはなす。



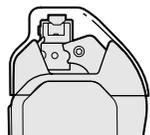
2 動作切替スイッチを **ロックライトオフ** 位置にする



3 スケールをはずす

- スケール長さ調節ボタンを押しながらスケールを取りはずしてください。

4 刃カバーを取り付ける



5 フックを押しながら電池パックを本体前方にスライドさせて電池パックをはずす

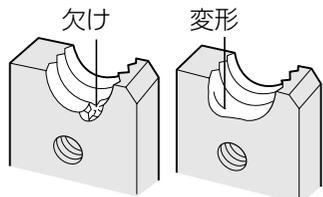
- 電池パックを本体から取りはずしたら電池端子部分への塵・埃の付着や短絡防止のため、すみやかにパックカバーを取り付けてください。



替刃について

- 替刃は当社純正刃をご使用ください。

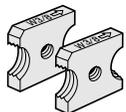
交換の目安



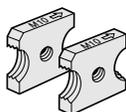
刃部に欠けや変形が生じたら可動刃と固定刃を同時に交換する

- 切断部にバリが発生しやすくなります。

全ネジカッター純正刃
W3/8 (2枚1組)
EZ9SBW31



全ネジカッター純正刃
M10 (2枚1組)
EZ9SBM10



刃の交換(W3/8全ネジ用替刃の場合)

別売のM10全ネジ用替刃も同様の手順で交換してください。

警告

- 替刃の取り付け・取りはずしは、必ず動作切替スイッチをスイッチロックライトオフの位置にし、電池パックを本体から抜いてください。急に動き出し事故のおそれがあります。

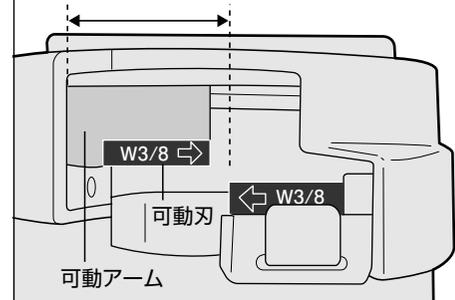
注意

- 刃は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。確実にしないとずれたりし、けがのおそれがあります。

刃の取りはずしかた

1 スwitchを入れ、可動刃の位置合わせをする

- 可動アームを動かして可動刃を下図(←→の範囲)に合わせる

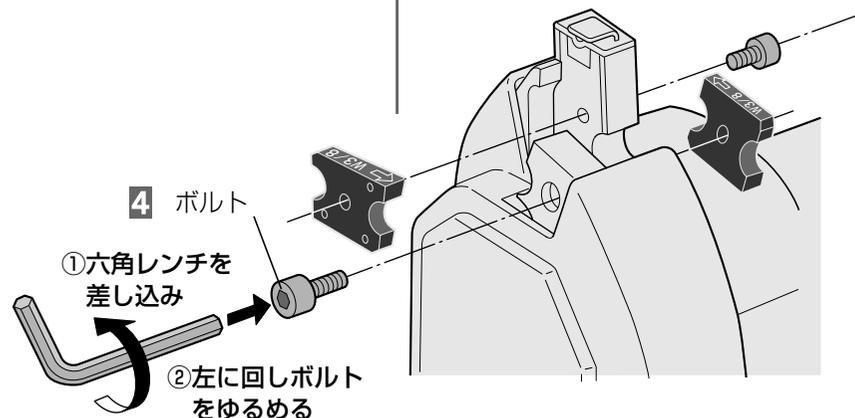


2 動作切替スイッチを **ロックライトオフ** 位置にし、電池パックをはずす

3 スケールをはずす **P16参照**

4 可動刃を固定しているボルトを付属の六角レンチ **P6参照** で取りはずし、刃をはずす

5 固定刃も同様にはずす

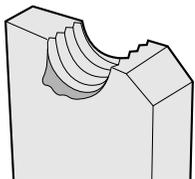


刃の交換(W3/8全ネジ用替刃の場合)(つづき)

刃の取り付けかた

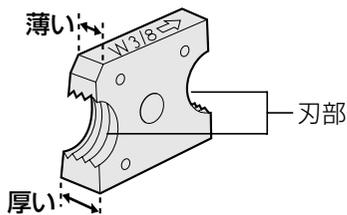
お願い

刃部にカエリが出ているときはヤスリ等でカエリを削り落としてから取り付けてください。



お知らせ

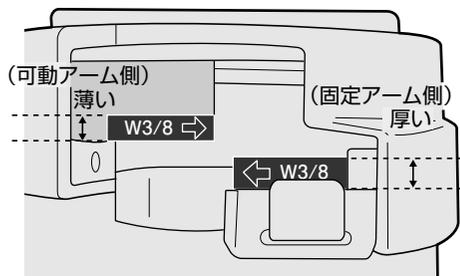
刃には2つの刃部と幅の異なる2つの刻印面があります。



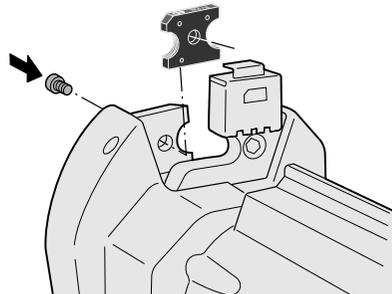
可動アームの刃と固定アームの刃を入れ替えることで1組の刃を2回使用することができます。

	可動アーム側 (薄い刻印面が上)	固定アーム側 (厚い刻印面が上)
1回目	刃A (薄) W3/8	刃B (厚) W3/8
2回目	刃B (薄) W3/8	刃A (厚) W3/8

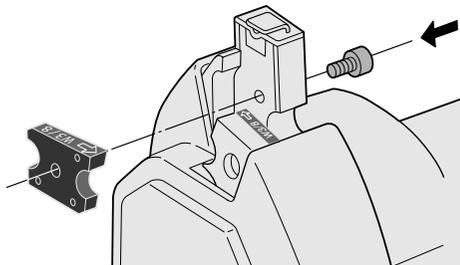
■刃の取り付け完成図



1 刃の刻印[W3/8→]の向きと凹部の位置を確認し、可動刃をボルトで確実に取り付ける



2 固定刃も同様に、刃を取り付ける



3 スケールを取り付ける P12参照

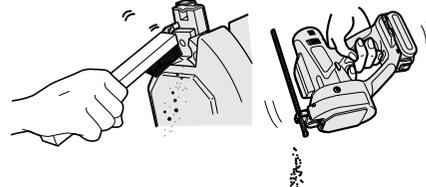
4 電池パックを取り付ける P11参照

お手入れ・保管

お手入れのしかた

ゴミを取り除く

刃に付着した切粉や可動部に入ったゴミを取り除いてください。

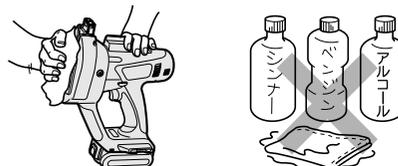


充電器のニッケル水素／ニカド電池パック差込口内部のゴミを取り除いてください。(ゴミによる充電不可防止)

- 内部の端子を変形させないようにご注意ください。

やわらかい布でふく

ぬれた布やシンナー、アルコール、ベンジンなど揮発性のものは使用しない。(変色・変形・割れの原因)



パネルが汚れていると汚れが天井面につくおそれがあります。

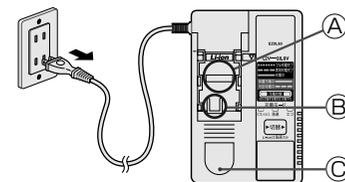
定期点検の実施

ネジのゆるみ、破損、動作の異常などが無いが定期的に点検してください。



充電器の電池パック装着部・差込口内部のゴミを取り除く

- 電源プラグをコンセントから抜く。



リチウムイオン電池パック装着部

- カバーを押さえてAとBの部分にある端子を露出させる。
- A: ブラシなどで端子に無理な力がかからないようにゴミを取り除く。
- B: 布などでゴミを取り除く。

ニッケル水素・ニカド電池パック差込口

- C: 内部の端子を変形させないように注意してゴミを取り除く。

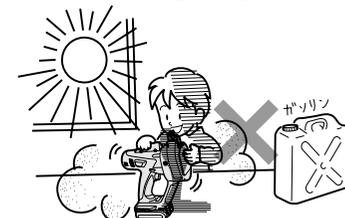
保管のしかた

本体に刃カバーをつける



以下の条件を避けて保管してください。

- 車中などの高温場所
- 直射日光のあたる場所
- 水や湿気などの多い場所
- ゴミやほこりの多い場所
- 子供の手の届く場所
- ガソリンなどの引火物がある場所



電池パックについて



警告

- 電池パックを火中に投入しないでください。
破裂したり、有害物質の出るおそれがあります。

長持ちさせるために

- リチウムイオン電池パックは使用後、**充電せずにそのまま保管**してください。
- 熱くなった電池パックは、十分電池パックの温度が下がってから充電してください。

電池パックの寿命

寿命の目安/処置

フル充電しても初期の半分程度の作業しかできないときは電池パックの寿命です。
新しい電池パックをお買い求めください。

リチウムイオン電池リサイクルについて

ご使用済みのリチウムイオン電池は、貴重な資源です。再利用しますので破棄しないで充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。(電池パックは短絡防止のため、端子部に絶縁テープを貼ってください。)



※EZ4540Xは電池パックを付属していません。ご使用の電池パックに応じたリサイクルをお願いいたします。

<ニッケル水素、ニカド電池の場合>

リフレッシュ充電のお願い

- お買い求めのとき。
- 以前より作業量が減ったと感じたとき。
- 使用後、充電して保管したが、2ヵ月以上放置した電池を使用するとき。



性能回復のため、リフレッシュ充電をしてください。
▼
▶切替▶ を押してリフレッシュ充電を選ぶ。(リフレッシュがグリーン点灯)

12時間以内にリフレッシュ充電完了。

エコ充電、急速充電中にリフレッシュ充電へ切り替えることはできません。

- 電池の状態に合わせて冷却ファンで電池を冷やしながらかリフレッシュ充電を行なうためファンの回転数が途中で下がり、送風量が少なくなります。
- リフレッシュ充電をひんぱんに行なうと電池パックの性能を損なうおそれがあります。

お願い

- 一部のニカド電池パック(EZ9180/EZ9181/EZ9080)とリチウムイオン電池パックは同時に装着できませんがどちらも充電されません。
両方の電池パックを一旦はずして、再度一方の電池パックを装着してください。

本製品の使用電池

- 名称: 密閉型リチウムイオン蓄電池
- 公称電圧: 3.6V
- 数量: 4本

能力/仕様

能力 1回のフル充電による作業本数(周囲温度20℃)

電池パック	EZ9L41	EZ9L40
W3/8軟鋼製全ネジ(SS41)	約450本	約360本
W3/8ステンレス製全ネジ(SUS304)	約340本	約270本
M10軟鋼製全ネジ(SS41)	約340本	約270本

※数値は目安です。電池パック性能の経時変化、相手材の硬さなどにより変わります。

仕様

本体

モータ電圧	DC14.4V	*M10ステンレス製全ネジは切断しないでください。 本体・刃が破損するおそれがあります。
質量(重量)	EZ9L41装着時 約3.15kg EZ9L40装着時 約3.1kg	
大きさ(概略寸法)	全長 全高 *幅 210×280×103(mm) *電池パック最大幅88mm	切断能力
		W3/8全ネジ(軟鋼・ステンレス) M10全ネジ(軟鋼のみ) ※別売純正刃使用にて可 P7・16参照
		最小切断長さ
		23mm

充電器(EZOL80)

電源	AC100V 50/60Hz	消費電力	約198W	質量(重量)	約0.96kg
----	----------------	------	-------	--------	---------

充電可能な電池パック

電池パックの種類	材料 容量 タイプ	リチウムイオン電池	
		3.3Ah	3Ah
電池電圧	28.8V	EZ9L81	EZ9L80
充電時間	実用フル	約27分 約50分	約22分 約40分
電池電圧	14.4V	EZ9L41	EZ9L40
充電時間	実用フル	約19分 約38分	約15分 約30分

※(S)の付く品番は、品番の末尾に「S」が付くタイプと付かないタイプの2種類があります。
●充電時間は目安です。周囲温度や電池パックの状態により異なります。
●エコ充電の充電時間は充電前冷却時間を含みます。
●EZ9061は中間アダプターEZ0890(別売品)が必要です。
●表には、販売中の電池パックと販売中止後の電池パック(補修用性能部品保有期間中のもの(販売中止後5年))を掲載しています。

電池パックの種類	材料 容量 タイプ	ニッケル水素電池		ニカド電池				
		2Ah	3Ah	1.2Ah		1.7Ah	2Ah	
		H	N	C	D	E	F	V
電池電圧	7.2V	EZ9168(S)	—	EZ9066	EZ9065 EZ9061	EZ9165	—	—
	9.6V	EZ9188(S)	—	EZ9086	EZ9080	—	EZ9186	EZ9187
	12V	EZ9108(S)	EZ9200(S)	EZ9006	EZ9001	EZ9101	EZ9106	EZ9107
充電時間	急速	約15分	約22分	約9分		約12分	約15分	
	エコ	約30~70分	約45~85分	約20~60分		約25~65分	約30~70分	
電池電圧	15.6V	—	EZ9230(S)	—	—	—	EZ9136	EZ9137
充電時間	急速	—	約27分	—	—	—	約16分	
	エコ	—	約45~85分	—	—	—	約30~70分	
電池電圧	24V	—	EZ9210(S)	—	—	—	EZ9116	EZ9117
充電時間	急速	—	約30分	—	—	—	約20分	
	エコ	—	約45~85分	—	—	—	約30~70分	

故障かな?と思ったとき

修理を依頼される前に下記の点検をお願いします。

	症 状	考えられる原因	処 置
充 電 時	充電完了した電池パックを再度充電すると、充電状態ランプ(グリーン)が点灯する。	フル充電を検知するのに時間がかかるため。	そのまま放置してください。しばらくするとフル充電完了(グリーン:速い点滅)になります。
	充電中、テレビ・ラジオに雑音が入る。	高周波で制御しているため。	別のコンセントで、充電するか、テレビ・ラジオから離して充電してください。
	電池パックを差し込んで充電状態ランプ(グリーン)が点灯しない。	充電器と電池パックの接点部にゴミが付着している。	ゴミを取り除いてください。
	充電中に冷却待機中の状態になる。(オレンジ色のランプが遅く点滅)	電池パックが熱くなっている。	気温が0~40℃の場所で充電してください。0~40℃の場所で充電している場合は、そのまま充電を続けてください。冷めると自動的に充電を開始します。
作 業 時	動かない。または動いてもすぐ止まる。(高温/電池切れお知らせランプが点滅)	電池パックが高温になり保護機能が働いている。	作業を中断して十分放熱してください。
		電池パックを充電していない。	充電をしてください。
		電池パックと本体の接点部にゴミが付着している。	ゴミを取り除いてください。
	高温/電池切れお知らせランプが同時に点滅する。	動作切替スイッチが「逆転」位置にある。	動作切替スイッチを「切断」位置にしてスイッチを入れてください。
		電池パックが確実に装着されていない。	確実に奥まで差し込んでください。
	充電しても切断本数が少ない。	刃が欠け、または変形している。	新しい刃と交換してください。 P16・17・18参照
		電池パックの寿命。	新しい電池パックをお買い求めください。 P7参照
冷えた電池(約0℃以下)を暖かい場所で充電した。		電池パックを10℃以上の場所に1時間以上放置し、電池パックの温度が上がったあとで再度充電してください。	
	電池パックを2ヵ月以上放置していた。あるいは購入したばかりである。	リフレッシュ充電を行なってください。 P20参照	
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグをコンセントに差し込んだとき「充電モード」ランプのいずれかが点灯しない。 ● 充電器に電池パックを差し込んだとき冷却ファンが送風を始めない。 ● 充電開始直後に「充電モード」ランプも「充電状態」ランプも点灯・点滅しない。 ● 「冷却待機中」(オレンジ:遅い点滅)後、1時間以上しても「充電中」(グリーン:点灯)にかわらない。 ● 「充電中」(グリーン:点灯)後、1時間以上充電しても「フル充電完了」(グリーン:速い点滅)にならない。 ● 「リフレッシュ充電」を開始した後、13時間以上充電しても「充電状態」ランプが「フル充電完了」(グリーン:速い点滅)にならない。 ● 操作パネル上のすべてのランプ表示が点滅し、スイッチを引いても動かない。 		

左記の点検をしてもなお異常がある

ただちに使用中止

- 本体、充電器と電池パックをセットでお買い上げの販売店へお持ちください。

愛情点検		長年ご使用の充電全ネジカッターの点検を	
	こんな症状はありませんか? ・ 本体や充電器が破損、変形したり、こげくさい臭いがする。 ・ 充電器のコードが損傷している。 ・ 動作中に異常な音がある。	お願い 故障や事故防止のために使用を中止し、電池パックまたは充電器の電源プラグをコンセントからはずして必ず販売店に点検をご相談ください。	

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談センター」へ!
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

■保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのと、保管してください。

保証期間:お買い上げ日から本体・充電器6か月間
(ただし刃・電池パック・ケースは消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。)

■補修用性能部品の保有期間 [5年]

当社は、この充電全ネジカッターの補修用性能部品を、製造打ち切り後5年保有しています。

注)補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

22、23ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電池パックをはずして、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
- **保証期間を過ぎているときは**
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容

製品名	充電全ネジカッター	お買い上げ日	年 月 日
品番	EZ4540(LZ2S・LN2S・LN1S・X)	故障の状況	できるだけ具体的に

パナソニック電工お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

・転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、下記窓口へ

修理・部品などのご相談は

修理ご相談センター

ナビダイヤル (全国共通番号)  **0570-081-365**
ハイ 365日
全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
365日/受付9時~20時

ただし、携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。

大阪 ☎06-6906-1090

〒571-8686 大阪府門真市門真1048 パナソニック電工テクノサービス(株)

札幌 ☎011-261-6401 (☎)

名古屋 ☎052-551-7900 (☎)

東京 ☎03-5392-7190 (☎)

福岡 ☎092-622-0531 (☎)

使いかた・お買い物などのご相談

パナソニック お客様ご相談センター

365日/受付9時~20時

電話  **0120-878-365**
ナビは 365日
電話  **0120-878-365**

■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**

FAX  **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03)3256-5444 Osaka (06)6645-8787
Open : 9:00-17:30
(closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

ご注意 ・☎印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は弊社負担です。 0810

・所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

ご相談窓口における個人情報の取り扱い パナソニック電工株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバーディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

パナソニック株式会社

製造元 **パナソニック電工株式会社 パワーツール事業部**

〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地

© Panasonic Electric Works Co., Ltd. 2008

パナソニックホームページ <http://panasonic.jp/>